

2026.08.18

床固定用ビス ×12
※木製床のみに対応

1

脚部の組立

使用部品：セット A

①1 人が本体を固定し、脚部に取付てある袋ナット(大) とワッシャー(大) をスパナを使い反時計回りに回し 2 カ所取外してください。

上部

②下記の順番に仮止めしてください。

袋ナット(大)

ワッシャー(大)

スパナ (17)

下部

③下記の順番に仮止めしてください。

袋ナット(中)

スプリングワッシャー

ワッシャー(中)

六角ボルト

スパナ (14)

④ボルトとナットは指で仮止めをしてから、スパナを使い本締めしてください。

組立途中のボルトは必ず仮締めの状態で軽く締めてください。

途中でしっかりと締めて固定しようと、ゆがみの原因や、商品の破損につながるおそれがあります。

2

脚部と天板の取付

使用部品：セット B

天板の固定穴に、上から平頭ボルトとワッシャー (小) を差込み、下から「ワッシャー (中)」→「スプリングワッシャー」→「袋ナット(中)」の順番に4カ所固定してください。

※ボルトは指で仮止めをしてから、六角レンチとスパナを使い本締めしてください。

六角レンチ

平頭ボルト

ワッシャー(小)

ワッシャー(中)

スプリングワッシャー

袋ナット(中)

スパナ (14)

③上部の取付

使用部品：セット C

①上部底面の下穴に、ダボを2カ所取付てください。

②天板が傷つかないように、真ん中に緩衝材 (タオルや梱包材など) を置き、水平を保ちながら慎重にダボ穴に差し込んでください。

③倒れないよう上部を支えながら少し浮かせ、緩衝材を抜き取ったあと、最後まで差し込んでください。

※ダボの差し込みが上手くいかない場合は天板にダボを取付けた状態で再度、差し込んでください。

緩衝材の上に上部を軽く乗せて安定させる

上部

天板

ダボ

水平

上部を少し浮かしながら

緩衝材を抜き取る

必ず2人以上で作業してください。

4

上部の取付

使用部品：セット C

本体が倒れないように1 人が支え、上部収納棚と天板の固定穴に、「ワッシャー (特大)」→「平頭ボルト」の順番に4カ所固定してください。

※ボルトは指で仮止めをしてから、六角レンチを使い本締めしてください。

六角レンチ

ワッシャー (特大)

平頭ボルト

上部収納棚

ミラー・天板注意！！

必ず2人以上で作業してください。

6

アジャスター床固定

安全のため必ず行ってください

必ず工事業者に依頼し、床の下地の確認をした上で作業してください。

お客様自身が作業されると事故の原因となり大変危険です。

③アジャスターは安定した状態で、床の凸凹に合わせて手で調整し、ナットを付属のスパナを使い、4 脚とも固定してください。

④インパクトドライバーを使い、床固定用ビスで床へ3カ所、4 脚とも固定してください。

床固定用ビス ×12

インパクトドライバー

床固定用ビス ※木製床のみに対応

スパナ (17)

5

本体のゆがみの確認とボルト固定

①本体にゆがみや傾きがないか確認してください。

②すべてのボルトを本締めしてください。

水平

垂直

○ ボルトの正しい取付け方

✕ ボルトの間違った取付け方

ボルト頭の底面と板の表面の間に隙間がないように最後まで締める。

①ボルト頭が出ている。

②過度に締め付ける。

③ボルトにゆがみがある。

1カ月に1～2回ほど定期的にメンテナンスをしてください。

使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。

コンセントプラグの取付(別売)

1. コンセントプラグを天板の下にあて、下穴から天板にペンでマーキングする。

2. キリなどで下穴を開け、お手持ちのビス2本をドライバーで取付ける。

お客様準備

プラスドライバー

ビス ×2

M4 (全長 10～15mm程度)のビスの使用をおすすめします。

※ビスが長すぎるとひび割れ破損などの原因となります。

【シンプルタイプ】コンセントプラグの販売を承っています。

ご購入希望の際は、HPをご覧ください。

※コンセント使用容量 2口合計 1500W まで (ドライヤー1台：約1200W 2台同時に使用しないでください。)